

# 教 員 個 人 調 書

履 歴 書					
フリガナ	〇〇 〇〇	性別	女	生年月日 (年齢)	昭和〇〇年〇〇月〇〇日 (〇〇歳)
氏名	〇〇 〇〇				
現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇〇〇丁目〇〇番〇〇号				
学 歴					
年 月	事 項				
昭和〇〇年〇月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科 入学				
昭和〇〇年〇月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科 卒業 学士 (〇〇)				
昭和〇〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修士課程 入学				
平成〇〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修士課程 修了 修士 (〇〇)				
平成〇〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士後期課程 入学				
平成〇〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士後期課程 修了 博士 (〇〇)				
職 歴					
年 月	事 項				
昭和〇〇年〇〇月	〇〇大学〇〇学部講師「〇〇学演習」(昭和〇〇年〇〇月まで)				
昭和〇〇年〇〇月	〇〇大学〇〇学部助教授「〇〇論」「〇〇実習」(昭和〇〇年〇〇月まで)				
昭和〇〇年〇〇月	〇〇大学〇〇学部(名称変更)教授「〇〇論」「〇〇実習」(昭和〇〇年〇〇月まで)				
昭和〇〇年〇〇月	〇〇病院 看護師(昭和〇〇年〇〇月まで)				
平成〇〇年〇〇月	〇〇病院 保健師(平成〇〇年〇〇月まで)				
平成〇〇年〇〇月	〇〇女子大学教授「〇〇論」「〇〇実習」(平成〇〇年〇〇月まで)				
平成〇〇年〇〇月	〇〇女子大学客員教授「〇〇論」(現在に至る)				
学会及び社会における活動等					
現在所属している学会		日本〇〇学会、日本□□学会、△△△学会			
年 月	事 項				
昭和〇〇年〇〇月	〇〇学会 (現在に至る)				
昭和〇〇年〇〇月	〇〇学会 (昭和〇〇年〇〇月まで)				
平成〇〇年〇〇月	〇〇協会 (現在に至る)				
賞 罰					
年 月	事 項				
	なし				
現 在 の 職 務 の 状 況					
勤 務 先	職 名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況		
〇〇〇大学	准教授	〇〇学部〇〇学科	〇〇概論、△△演習、□□実習		
上記のとおり相違ありません。					
令和〇〇年〇〇月〇〇日					
氏名 〇〇 〇〇 印					

# 教 育 研 究 業 績 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

氏名 〇〇 〇〇 印

## 教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項

事 項	年 月 日	概 要
1. 教育方法の実践例 ①課題〇〇レポートの活用	平成〇年〇月～ 平成〇年〇月	〇〇大学看護学部看護学科の講師として担当の「〇〇論」（専門科目、1年次前年、必修2単位）の講義では、〇〇〇〇し、実践することの大切さの理解が早くなった。
②体験型〇〇学習の導入	平成〇年〇月～ 現在に至る	〇〇大学看護学部看護学科の講師として担当の「〇〇論」（専門科目、1年次前年、必修2単位）の講義では、グループで〇〇〇〇し、学生の満足度が高く、理解度が向上した。
2. 作成した教科書、教材 ①〇〇実施要項	平成〇年〇月～ 平成〇年〇月	〇〇大学非常勤講師時に、同じ科目をオムニバスで担当する教員と共同して教材を作成した。（教科書等の概要を記載）
②ビデオ教材「〇〇」	平成〇年〇月～ 平成〇年〇月	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
3. 教育上の能力に関する大学等の評価 ①自己点検・外部評価	平成〇年〇月	学生による授業評価において高い評価を得た。（授業内容にほぼ満足と回答した学生が8割を占めた。）
②〇〇〇〇の授業評価	平成〇年〇月	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
4. 実務の経験を有する者についての特記事項 ①〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月～ 平成〇年〇月	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
②〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
5. その他 ①〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
②〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月～ 平成〇年〇月	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

## 職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項

事 項	年 月 日	概 要
1. 資格、免許 ①看護師免許	昭和〇年〇月	(免許番号等を記載)
②保健師免許	昭和〇年〇月	(免許番号等を記載)
③救命救急士	平成〇年〇月	(免許番号等を記載)
2. 特許等 ①〇〇に関するシステム及び認証方法	平成〇年〇月〇日	(特許の内容を記載) 特許第〇〇〇〇〇〇〇号

